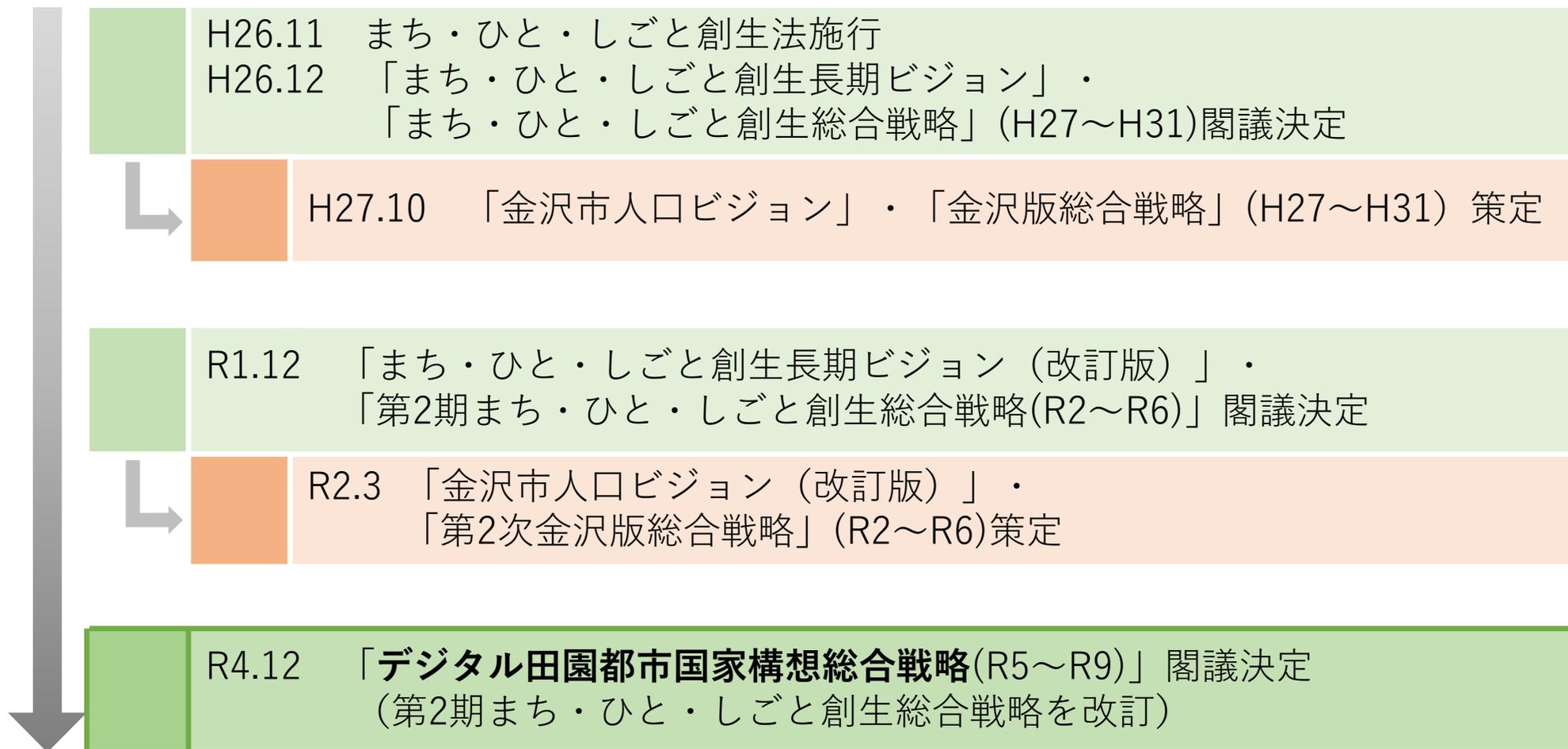


# 次期金沢版総合戦略の策定について

---

## ■地方創生に関するこれまでの経緯



※「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」は令和6年に改訂予定

## ■デジタル田園都市国家構想総合戦略の基本的考え方

内閣府資料より抜粋

テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、社会情勢がこれまでとは大きく変化している中、今こそデジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、「**全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会**」を目指す。

## ■ 地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引き（R4.12月版） 抜萃

### 3-5 これまでの地方創生の取組との関係

これまで様々な地域の社会課題解決・魅力向上に向けた取組が行われており、地域活性化につながった事例も数多く存在することから、**今後はこうした流れをデジタルの力を活用して継承・発展させていくことが肝要**です。（略）

### 3-7 目標と基本的方向

各地方公共団体は、人口の現状と将来の展望（「地方人口ビジョン」）を踏まえた上で、それぞれの地域の実情に応じながら、一定のまとまりの政策分野ごとに、地方版総合戦略の目標を設定することが適切です。各地域の社会課題解決や魅力向上を図るためには、**デジタルの力を活用しつつ**、①地方に仕事をつくる、②人の流れをつくる、③結婚・出産・子育ての希望をかなえる、④魅力的な地域をつくるという4つの取組を特に進めていくことが求められます。

### ※国総合戦略における4つの取組と金沢版総合戦略における基本目標の対応

国の総合戦略	第2次金沢版総合戦略（現行）
①地方に仕事をつくる	基本目標1 若い世代に優しく、子育ての喜びが実感できるまちをつくる
②人の流れをつくる	基本目標2 金沢の強みを生かし、人々が愛着を持ち、集うまちをつくる
③結婚・出産・子育ての希望をかなえる	基本目標3 イノベーションにより、産業と雇用が創出されるまちをつくる
④魅力的な地域をつくる	基本目標4 周辺地域と連携し、心地よく暮らしやすいまちをつくる

## ■策定の方針（案）

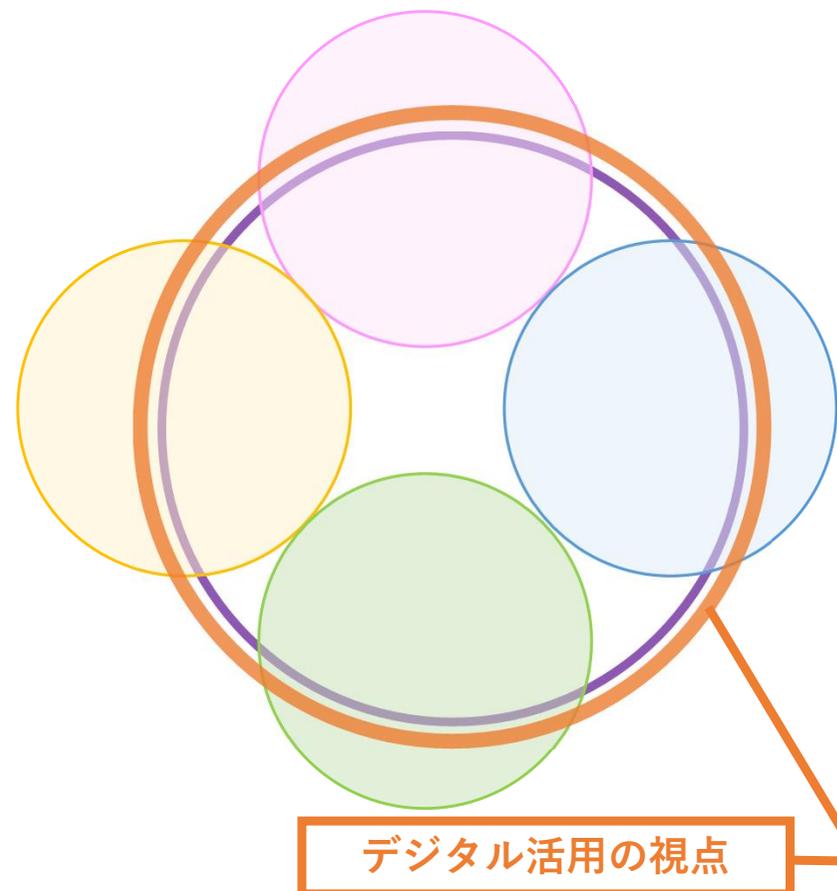
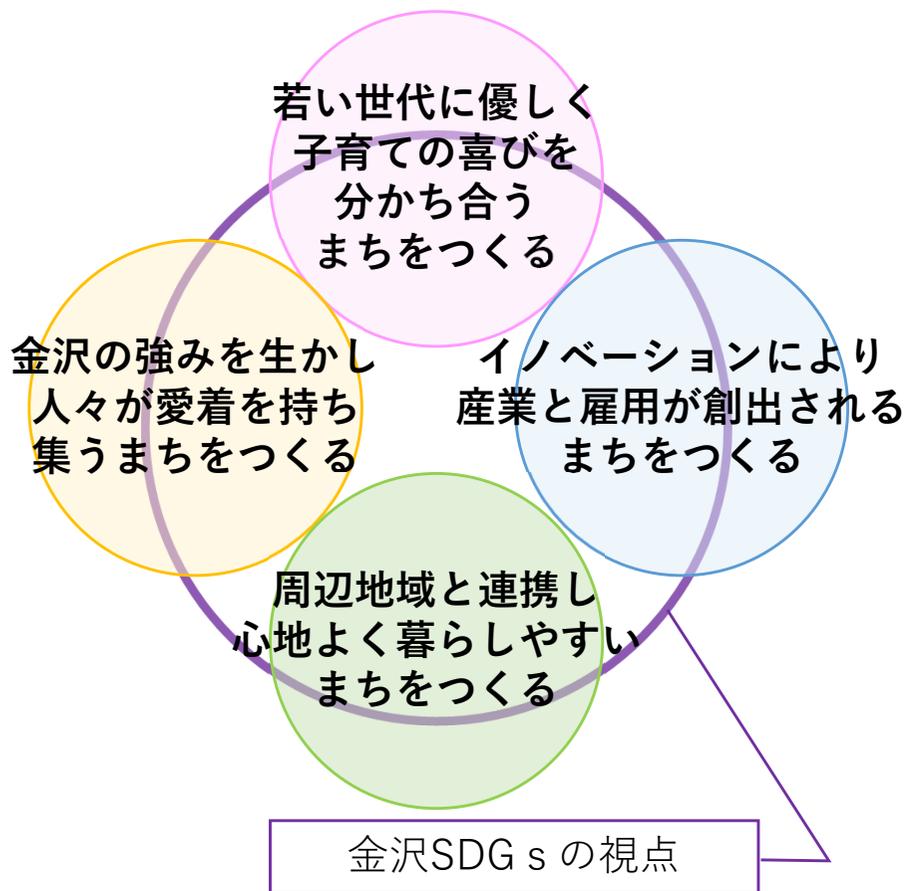
4つの基本目標は維持し、  
新たに**デジタルの力を活用した社会課題解決に向けた横断的な視点を追加**

将来像

世界の「交流拠点都市金沢」  
～市民が創る誇りあるまち～

未来を拓く世界の共創文化都市・金沢(素案)  
～すべての人々と共に、心豊かで活力ある未来を創る～  
(12月議会上程予定)

全体イメージ



関連

・金沢SDGs 5つの方向性

・金沢SDGs 5つの方向性  
・金沢市DXアクションプラン(R4策定)

## 基本目標1 若い世代に優しく、子育ての喜びが実感できるまちをつくる

現行	次期金沢版総合戦略（骨子案）
<b>（1）妊娠から出産・育児までの期間を安心して過ごすことができる環境づくり</b>	<b>（1）妊娠から出産・育児までの期間を安心して過ごすことができる環境づくり</b>
① 妊娠、出産、育児を包括的に支援する体制（金沢版ネウボラ）の充実	① 妊娠、出産、育児を包括的に支援する体制（金沢版ネウボラ）の充実
② 幼少期における子育てを支援する体制づくり	② 幼少期における子育てを支援する体制づくり
③ 安心して子育てができる保育サービスや小児医療体制の確保	③ 安心して子育てができる保育サービスや小児医療体制の確保
④ 親子が気軽に利用できる拠点の充実	④ 親子が気軽に利用できる拠点の充実
	<b>⑤ デジタル技術を活用した子育て支援の強化【新】</b>
<b>（2）結婚の希望をかなえるための環境づくり</b>	<b>（2）結婚の希望をかなえるための環境づくり</b>
① 結婚を考える若者の背中を後押しする施策の実施	① 結婚を考える若者の背中を後押しする施策の実施
<b>（3）仕事と家庭の両立や地域活動等への参画を促進する働き方改革の推進</b>	<b>（3）仕事と家庭の両立や地域活動等への参画を促進する働き方改革の推進</b>
① 多様な人材の掘り起こしや育成の支援	① 多様な人材の掘り起こしや育成の支援
② 女性が活躍するための施策の充実	② 女性が活躍するための施策の充実
③ ワーク・ライフ・バランスの推進	③ ワーク・ライフ・バランスの推進
④ 働く世代等に対する学び直す機会の創出	④ 働く世代等に対する学び直す機会の創出
	<b>⑤ テレワークなど多様な働き方の推進【新】</b>

※新たな視点による【新】【改】以外の取組方針についても、個別の事業レベルにおいてデジタル化を進める。

## 基本目標2 金沢の強みを生かし、人々が愛着を持ち、集うまちをつくる

現行	次期金沢版総合戦略（骨子案）
<b>（1）高等教育機関等と連携した「学都金沢」の推進</b>	<b>（1）高等教育機関等と連携した「学都金沢」の推進</b>
① 高等教育機関等とのネットワークの強化	① 高等教育機関等とのネットワークの強化
② 企業と学生のマッチングの推進	② 企業と学生のマッチングの推進
<b>（2）まちの魅力を生かした移住・定住の促進</b>	<b>（2）まちの魅力を生かした移住・定住の促進</b>
① UJ1ターンの促進	① UJ1ターンの促進
② 金沢らしい暮らしの発信強化	② 金沢らしい暮らしの発信強化
③ 金澤町家の活用	③ 金澤町家の活用
	<b>④ デジタル社会における多様な移住ニーズへの対応【新】</b>
<b>（3）まちに愛着を持つ人材の育成</b>	<b>（3）まちに愛着を持つ人材の育成</b>
① 学生と地域の交流促進	① 学生と地域の交流促進
② ふるさと学習の推進による次世代を担う人材の育成	② ふるさと学習の推進による次世代を担う人材の育成
	<b>③ デジタル技術を活かした文化の共有【新】</b>
<b>（4）金沢と継続的に多様な形で関わる「関係人口」の創出・拡大</b>	<b>（4）金沢と継続的に多様な形で関わる「関係人口」の創出・拡大</b>
① 都市住民等とのつながりの強化	① 都市住民等とのつながりの強化

※新たな視点による【新】 【改】 以外の取組方針についても、個別の事業レベルにおいてデジタル化を進める。

## 基本目標3 イノベーションにより、産業と雇用が創出されるまちをつくる（1 / 2）

現行	次期金沢版総合戦略（骨子案）
<p><b>（1）金沢の文化と産学官の叡智の融合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 第4次産業革命に対応した環境の整備</li> <li>② 市民生活や観光行動へのAI等技術の実装</li> <li>③ デジタル情報時代を担う次世代の育成</li> <li>④ 起業家の誘致・発掘・育成の促進</li> </ul>	<p><b>（1）金沢の文化と産学官の叡智の融合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 第4次産業革命に対応した環境の整備</li> <li>② 市民生活や観光行動へのAI等技術の実装</li> <li>③ デジタル情報時代を担う次世代の育成</li> <li>④ 起業家の誘致・発掘・育成の促進</li> <li><b>⑤ 先端技術の活用による生産技術の向上【新】</b></li> </ul>
<p><b>（2）持続可能な観光の振興</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市民生活と調和した持続可能な観光の振興及び着地滞在型観光の推進</li> <li>② 訪日外国人旅行者（インバウンド）施策の充実</li> <li>③ 金沢の魅力を生かした誘客の促進</li> <li>④ ブランド力のある広域観光周遊ルートの造成</li> </ul>	<p><b>（2）持続可能な観光の振興</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市民生活と調和した持続可能な観光の振興及び着地滞在型観光の推進</li> <li>② 訪日外国人旅行者（インバウンド）施策の充実</li> <li>③ 金沢の魅力を生かした誘客の促進</li> <li>④ ブランド力のある広域観光周遊ルートの造成</li> <li><b>⑤ 観光DXの推進【新】</b></li> </ul>

※新たな視点による【新】【改】以外の取組方針についても、個別の事業レベルにおいてデジタル化を進める。

## 基本目標3 イノベーションにより、産業と雇用が創出されるまちをつくる（2/2）

現行	次期金沢版総合戦略（骨子案）
<b>（3）金沢ブランドを活用した独自産業の創出</b>	<b>（3）金沢ブランドを活用した独自産業の創出</b>
① 認定ブランド製品の販路拡大	① 認定ブランド製品の販路拡大
② 加賀野菜や金沢の海の幸のブランド力の向上と販路拡大	② 加賀野菜や金沢の海の幸のブランド力の向上と販路拡大
③ 金沢クラフトの普及啓発と販路拡大	③ 金沢クラフトの普及啓発と販路拡大
<b>（4）多様な主体との連携による新分野産業の創出</b>	<b>（4）多様な主体との連携による新分野産業の創出</b>
① 企業立地の拠点性の強化	① 企業立地の拠点性の強化
② 企業の海外展開の支援	② 企業の海外展開の支援
③ ものづくり産業の高度化	③ ものづくり産業の高度化
	<b>④ 中小企業等のDX支援【新】</b>

※新たな視点による【新】【改】以外の取組方針についても、個別の事業レベルにおいてデジタル化を進める。

## 基本目標4 周辺地域と連携し、心地よく暮らしやすいまちをつくる（1／2）

現行	次期金沢版総合戦略（骨子案）
<b>（1）圏域連携による経済・生活圏の形成</b>	<b>（1）圏域連携による経済・生活圏の形成</b>
① 石川中央都市圏における連携	① 石川中央都市圏における連携
<b>（2）コンパクトシティの形成</b>	<b>（2）コンパクトシティの形成</b>
① 交通ネットワークの再構築	① <b>持続可能な交通ネットワークの形成と金沢MaaSの推進【改】</b>
② 居心地が良く歩きたくなるまちなかの実現	② 居心地が良く歩きたくなるまちなかの実現
<b>（3）コミュニティ環境の充実</b>	<b>（3）コミュニティ環境の充実</b>
① 市民活動のサポートによる地域課題の解決	① 市民活動のサポートによる地域課題の解決
② コミュニティの醸成と交流の促進	② コミュニティの醸成と交流の促進

※新たな視点による【新】【改】以外の取組方針についても、個別の事業レベルにおいてデジタル化を進める。

## 基本目標 4 周辺地域と連携し、心地よく暮らしやすいまちをつくる（2 / 2）

現行	次期金沢版総合戦略（骨子案）
<p><b>（4）元気な中山間地域の形成</b></p>	<p><b>（4）元気な中山間地域の形成</b></p>
<p>① 交流拠点施設を中心とした中山間地域の活性化</p>	<p>① 交流拠点施設を中心とした中山間地域の活性化</p>
<p>② 林業の成長産業化と木や森に親しむ活動の推進</p>	<p>② 林業の成長産業化と木や森に親しむ活動の推進</p>
	<p><b>③ 農業や林業のスマート化の推進【新】</b></p>
<p><b>（5）あらゆる世代が健康に暮らせる地域づくり</b></p>	<p><b>（5）あらゆる世代が健康に暮らせる地域づくり</b></p>
<p>① 市民が主体となった健康づくり</p>	<p>① 市民が主体となった健康づくり</p>
<p>② 地域で高齢者を支える体制の強化</p>	<p>② 地域で高齢者を支える体制の強化</p>
	<p><b>（6）誰一人取り残さない持続可能なまちづくり【新】</b></p>
	<p><b>① デジタル技術の活用による福祉サービスの充実・強化【新】</b></p>
	<p><b>② 多様性を認め合う共生社会の実現【新】</b></p>
	<p><b>③ ゼロカーボンシティの実現に向けた脱炭素化の推進【新】</b></p>
	<p><b>④ 行政DXの推進【新】</b></p>

※新たな視点による【新】 【改】 以外の取組方針についても、個別の事業レベルにおいてデジタル化を進める。

年度	時期	内容
令和5年度	10月26日	第1回 第2次金沢版総合戦略推進委員会
	11月 ～2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢版総合戦略推進庁内ワーキングチームを中心に施策のとりまとめ</li> </ul>
	2月29日	<p><b>第2回 第2次金沢版総合戦略推進委員会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次期金沢版総合戦略（案）とりまとめ</li> </ul>
令和6年度		<ul style="list-style-type: none"> <li>社人研「日本の地域別将来推計人口」公表後、金沢市人口ビジョンの改訂に着手</li> <li>必要に応じて総合戦略のKPI（合計特殊出生率等）を見直し</li> </ul>